

ユーザー感性学専攻

トークセッション
& 入試説明会

2019.6.20 Thu / 18:30-20:00

イムズB1F [福岡県福岡市中央区天神1-7-11]

※場所の詳細は6月15日にホームページに掲載します。

学内入試説明会 九州大学大橋キャンパス[5号館2階525教室]
2019.6.5 Wed / 18:30-19:30 伊都キャンパス[イースト1号館4階B-439号室(E-B-439)]

感性を科学するとは？
感性価値を創造するために
不可欠な「学びほぐし」とは？
「つながり」と「かかわり」を
支える感性の役割とは？

感性は鍵を握るのか？

入学試験日程

第1次募集 | 10月入学及び4月入学

2019年07月20日(土)
出願期間:6月26日(水)-7月4日(木)

- 修士課程10月入学
外国人留学生特別選抜試験
- 修士課程4月入学
一般選抜試験
社会人特別選抜試験
外国人留学生特別選抜試験
- 博士後期課程10月入学
一般選抜試験
社会人特別選抜試験
外国人留学生特別選抜試験

第2次募集 |

2019年12月7日(土)

- 修士課程4月入学
一般選抜試験
社会人特別選抜試験
外国人留学生特別選抜試験

2020年01月26日(日)

- 博士後期課程4月入学
一般選抜試験
社会人特別選抜試験
外国人留学生特別選抜試験

入学試験について

[修士課程] 定員30名

一般学生

入学者選抜は、本学の入学資格を有する方を対象に、経験、問題意識、思考力、将来計画などを総合的に評価します。そのため、過去の業績や実績、入学後の研究計画、卒業後の進路計画からなる出願書類審査と面接による口頭試問を行います。

社会人学生

本学の入学資格を有する方で、原則3年以上の実社会での経験をお持ちの社会人については特別選抜を行います。選抜は所定の出願書類審査と面接による口頭試問で行います。評価方法は一般学生選抜に準じます。

外国人学生

本学の大学院への入学資格を有する外国人(ただし、日本の大学を卒業した者及び卒業見込の者は除く)には特別選抜を行います。選抜は出願書類審査、面接による日本語能力についての試験、口頭試問で行います。評価方法は一般学生選抜に準じます。

[博士後期課程] 定員4名

今までの教育、研究内容、及び今後の研究計画について英語でのプレゼンテーションと質疑応答を行い、出願書類に基づき経験、問題意識、思考力、将来計画等を審査します。

お問合せ

九州大学工学部等教務課統合新領域係
(イースト事務室)

〒819-0395

福岡市西区元岡744番地 イースト1号館4階 B-438号室

TEL 092-802-6501/6502

FAX 092-802-6520

Mail kottougou2@jimu.kyushu-u.ac.jp

ご注意:入学資格、入学試験の制度や実施形態は変更される可能性があります。入学試験に関する最新の情報については、本専攻のウェブサイトにおいて案内しますので、必ずご確認ください。

<http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp>

九州大学の

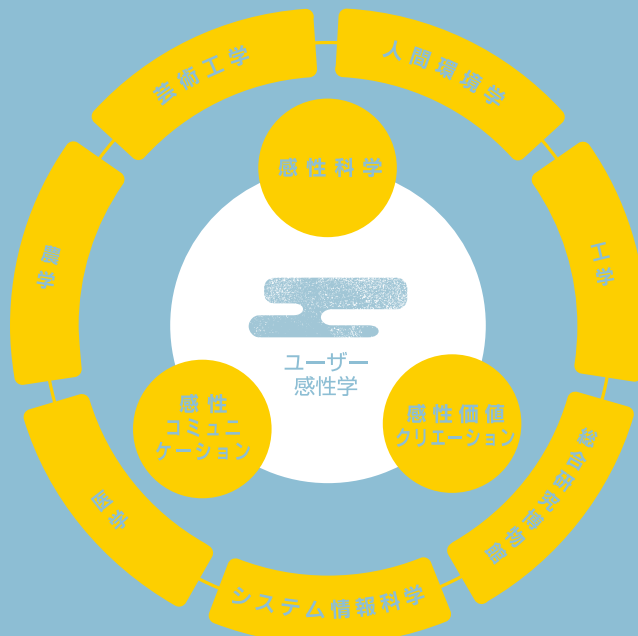
7分野にわたる

研究院と博物館に

所属する教員が集結し

知の統合を

目指しています。



ユーザー感性学専攻の概要

ユーザー感性学専攻 (Department of Kansei Science)は、我が国初の「感性」を科学する大学院として2009年に設立されました。感性の研究教育を通じ、さまざまな知をユーザーの感性と融合させ、個人と社会の満足を創造できる新しい高度専門人材を育成しています。

修士課程の3つのコース

ユーザー感性学専攻は、ユーザーの感性を科学的に解明する「感性科学コース」、感性を伝え合うという立場で実践する「感性コミュニケーションコース」、モノやコトづくりの中で価値を創造する「感性価値クリエーションコース」の3つのコースで構成されています。それぞれのコースが連携をはかりつつ、「知の送り手と受け手(ユーザー)の連携の推進」「感性の機能の解明」「感性に基づく親密で信頼ある人間関係の構築」「感性による経済価値の創造」を推進します。

授与学位

本専攻の修了者は下記の学位のいずれかが授与されます。感性と名のつく学位が取得できる数少ない専攻です。

[修士課程]

-修士(感性学)

Master of Kansei Science

-修士(芸術工学)

Master of Design

-修士(工学)

Master of Engineering

[博士後期課程]

-博士(感性学)

Doctor of Kansei Science

-博士(芸術工学)

Doctor of Design

-博士(学術)

Doctor of Philosophy in Kansei Science

感性という言葉は「何かを感じることできる能力」に集約できるでしょう。何かとは、視覚や聴覚などの感覚的なものだけではなく、美しさや醜さといった価値判断も含まれます。また、喜怒哀楽など人の心の動きも含まれます。そして、それらを生活者の視点にたって考え、かつ実践するのがユーザー感性学です。

樋口重和(ユーザー感性学専攻長 大学院芸術工学研究院教授)